

診断学的にも、臨床病理学的にも、今までの理論では解釈できない胃癌が多く発見されるようになり、それらの胃癌を粘液形質から分類することで、新しい理論が確立できそうである。胃型の分化型胃癌の形態的特徴、臨床病理学的特徴を把握することで、胃癌の臨床が進展しそうである。

序説で小野も述べているように、胃型の分化型胃癌が注目されているのは、胃癌の増殖進展に伴って分化型胃癌が低分化型胃癌に変化する可能性が報告されていること、胃型の分化型胃癌は悪性度の高い癌が存在すること、粘膜面での形態的变化が乏しい症例が多いこと、高分化型腺癌で腺窩上皮や幽門腺上皮に類似した細胞形態を示すために生検で正確な診断が難しいためと考えられる。

微小癌で未分化型胃癌が分化型胃癌に比べて非常に少ない理由が、胃型の分化型胃癌が、低分化・未分化に変化する可能性があれば説明できることになるであろう。

また粘膜面の形態的变化に乏しいまま深く浸潤し、突然癌性潰瘍を形成して大きな進行癌として現れる症例も胃型の分化型胃癌が関与している可能性が推察される。

早期癌の治療法として広く行われていた EMR も、

分割切除が必要な症例の再発率が高い理由も、形態的变化に乏しく、生検診断が不確実ということで胃型分化型胃癌の関与が考えられる。

胃型分化型胃癌の症例はまだ少なく、また粘膜形質染色で、どの程度までを胃型とするのか、混合型にするのか決めかねているのが現状である。それを決めるのは、診断学上胃型だけで検討する必要があるのか、胃型優位の混合型を含めて検討することが新しい診断理論を作るのに必要なかは今後の研究を待つしかない。臨床病理学的検討も同様であろう。また、生検診断が不確実であるということは重要な問題である。臨床と病理の密な連携が今まで以上に必要であろう。

白壁・崎田・竹本・中村ら先人が作り上げてきた、胃癌の診断理論・臨床病理学的理論を補完する上で、粘膜形質より胃癌を分類してみることは重要な手法である。向井が述べているように、発想を転換させて現象を観察することが新知見を得ることになる。

この特集号を熟読し、胃癌の診断学・治療法は完成していないことを若い人たちが感じ、再度、白壁先生方と同じように情熱を持って胃癌の研究に取り組んでいただきたい。本号は力作が多く、今後胃癌研究の参考になると思う。

胃と腸

5月号(第38巻・第6号) 予告

発売予定

5月25日

定価(本体2,400円+税)

主題/消化管腫瘍診断におけるX線検査の有用性

序説	 旭川医科大学・第3内科 齊藤 裕 輔
主題	食道腫瘍診断におけるX線検査の有用性
—診断の立場から(内視鏡と比較して).....	霞ヶ浦成人病研究事業団 細井 董 三
—治療の立場から.....	東海大学医学部・外科 島田 英雄・他
—食道X線検査のポイント: コンベンショナル.....	東京顕微鏡院・消化器科 八巻 悟郎・他
—食道X線検査のポイント: デジタル.....	慶應義塾大学医学部・放射線診断科 杉野 吉則・他
胃腫瘍診断におけるX線検査の有用性	
—診断の立場から(内視鏡と比較して).....	社会保険中央総合病院・消化器内科 浜田 勉・他
—外科治療の立場から.....	慶應義塾大学医学部・外科 大谷 吉秀・他
—胃GISTのX線診断とその有用性.....	松山赤十字病院・消化器科 瀧上 忠彦・他
—胃X線検査のポイント: 精密検査法.....	早期胃癌検診協会中央診療所 馬場 保昌・他
大腸腫瘍診断におけるX線検査の有用性	
—診断の立場からみた内視鏡検査との比較.....	九州大学大学院・病態機能内科 松本 圭之・他
—治療の立場から.....	帝京大学医学部・第1外科 松田 圭二・他
—注腸X線検査のポイント: ルーチン検査.....	藤田胃腸科病院・放射線科 本田 幹雄・他
—注腸X線検査のポイント: sm massive 癌の精密検査.....	福岡大学筑紫病院・消化器科 津田 純郎・他

胃と腸 (第38巻 第5号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 本誌編集室直通(03)3817-5714

FAX (03)3815-7802/3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2003年4月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,400円+税)

2003年年々ぎめ予約講読料35,010円

(増刊号5,500円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通(03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎(03)3813-5001

広告取扱 文栄社 ☎(03)3814-8541

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2003, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・JICLS <日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670, FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) http://www.igaku-shoin.co.jp

(担当)山中・飯村・渡辺・小松原